

わが国の大学の世界ランキングにおける動向

- 論文被引用数に基づく国際的な研究機関ランキングでは、我が国は、2012年度の総合順位で200位以内に8大学が入った。
- 一方、過去のランキングと比較すると、大学の順位は、相対的に低下している傾向。

【総合】

2012世界順位 (被引用数)	機関名	2007世界順位 (被引用数)
16(1,136,238)	東京大学	13(849,355)
34(791,843)	京都大学	30(590,674)
44(665,566)	大阪大学	34(532,235)
61(557,656)	(独)JST	110(258,718)
69(512,569)	東北大学	70(366,693)
110(398,453)	(独)理研	159(209,600)
122(369,046)	名古屋大学	99(280,933)
139(342,605)	九州大学	119(251,535)
146(325,157)	(独)産総研	190(182,015)
155(313,112)	北海道大学	140(222,058)
182(281,981)	東京工業大学	163(203,096)

【材料科学】

2012世界順位 (被引用数)	機関名	2007世界順位 (被引用数)	2012世界順位 (被引用数)	機関名	2007世界順位 (被引用数)
3 (48,269)	東北大学	3 (30,000)	3 (211,900)	東京大学	2 (170,326)
4 (45,697)	(独)物材機構	15 (16,488)	12 (133,004)	東北大学	9 (109,959)
7 (41,296)	(独)産総研	5 (22,017)	24 (103,307)	大阪大学	23 (81,490)
15 (31,420)	大阪大学	9 (18,391)	25 (102,773)	京都大学	27 (72,267)
19 (29,775)	東京大学	16 (15,714)	28 (93,984)	(独)JST	66 (42,969)

【物理学】

【化学】

2012世界順位 (被引用数)	機関名	2007世界順位 (被引用数)	2012世界順位 (被引用数)	機関名	2007世界順位 (被引用数)
4 (156,826)	京都大学	4 (104,845)	3 (134,214)	東京大学	5 (120,925)
5 (147,764)	東京大学	5(101,948)	24 (89,007)	京都大学	25 (81,738)
12(108,596)	(独)JST	39(44,628)	30 (77,525)	(独)JST	59 (43,677)
13(103,849)	(独)産総研	25(57,367)	31 (76,321)	大阪大学	27 (75,823)
14(103,685)	大阪大学	11(73,989)	47 (57,786)	(独)理研	73 (39,047)

【生物学・生化学】

*トムソン・ロイター社発表の論文引用動向による研究機関ランキングをもとに作成。

世界的な大学ランキングへの関心の高まり

- いわゆる大学ランキングには、民間のものを含めて様々なものが存在する。そのうち英国のTIMES紙の高等教育別冊(Times Higher Education)によるランキングでは、2009年と2010年で順位に大きな変化があった。これは評価の観点・指標の変更によるものであり、必ずしも大学の實力が直ちに変わったことを意味しない。
- ただし、Times Higher Educationは、各国の大学への公財政への重視や、アジアにおける中国・香港・台湾・韓国の躍進を取り上げながら、日本の存在感の低下に言及し「大学の国際化がうまくいかなければ、長期的には問題になる懸念がある」旨の識者のコメントを掲載している。

【2009年と2010年の200位以内のアジアの大学数の変化】

	2009年	2010年
日本	11大学	↓ 5大学
中国	6大学	→ 6大学
韓国	4大学	→ 4大学
香港	5大学	↓ 4大学
台湾	1大学	↑ 4大学

【2009年のランキング】

- 1 ハーバード大学(米)
- 2 ケンブリッジ大学(英)
- 3 イェール大学(米)
- 4 UCロンドン(英)
- 5 インペリアル・カレッジ(英)
- 6 オックスフォード大学(英)
- 7 シカゴ大学(米)
- 8 プリンストン大学(米)
- 9 マサチューセッツ工科大学(米)
- 10 カリフォルニア工科大学(米)

- 22 東京大学
- 24 香港大学(香港)
- 25 京都大学
- 35 香港科技大学(香港)
- 43 大阪大学
- 46 香港中文大学(香港)
- 47 ソウル国立大学(韓国)
- 49 清華大学(中国)
- 52 北京大学(中国)
- 55 東京工業大学
- 69 韓国科学技術院(韓国)
- 92 名古屋大学
- 95 国立台湾大学(台湾)
- 97 東北大学
- 103 復旦大学(中国)
- 124 香港城市大学(香港)
- 134 浦項工科大学(韓国)
- 142 慶應義塾大学
- 148 早稲田大学
- 151 延世大学(韓国)
- 153 上海交通大学(中国)
- 154 中国科技大学(中国)
- 155 九州大学
- 168 南京大學(中国)
- 171 北海道大学
- 174 筑波大学
- 195 香港理工大學(香港)

【2010年のランキング】

- 1 ハーバード大学(米)
- 2 カリフォルニア工科大学(米)
- 3 マサチューセッツ工科大学(米)
- 4 スタンフォード大学(米)
- 5 プリンストン大学(米)
- 6 ケンブリッジ大学(英)
- 6 オックスフォード大学(英)
- 8 カリフォルニア大学バークレー(米)
- 9 インペリアル・カレッジ(英)
- 10 イェール大学(米)

- 21 香港大学(香港)
- 26 東京大学
- 28 浦項工科大学(韓国)
- 31 北京大学(中国)
- 41 香港科技大学(香港)
- 49 中国科技大学(中国)
- 57 京都大学
- 58 清華大学(中国)
- 79 韓国科学技術院(韓国)
- 107 国立清華大学(台湾)
- 109 ソウル国立大学(韓国)
- 111 香港バプティスト大学(香港)
- 112 東京工業大学
- 115 国立台湾大学(台湾)
- 120 南京大学(中国)
- 130 大阪大学
- 132 東北大学
- 149 香港理工大學(香港)
- 163 国立中山大学(台湾)
- 171 中山大学(中国)
- 181 国立交通大学(台湾)
- 190 延世大学(韓国)
- 197 浙江大学(中国)

(参考)

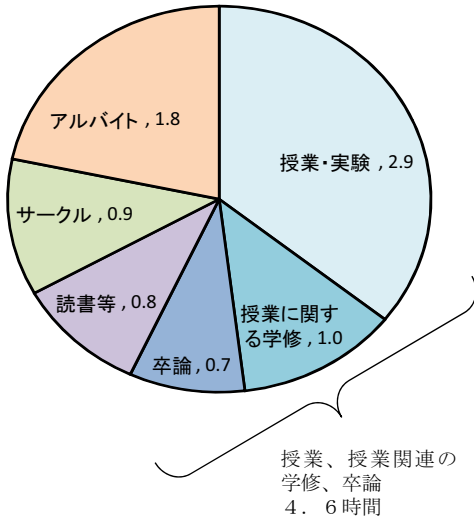
【2010年の400位以内】

- 206 名古屋大学
- 217 東京医科歯科大学
- 240 首都大学東京
- 261 筑波大学
- 293 北海道大学
- 294 九州大学
- 317 徳島大学
- 327 大阪市立大学
- 332 千葉大学
- 335 広島大学
- 352 早稲田大学
- 354 慶應義塾大学
- 359 神戸大学
- 359 岡山大学
- 369 新潟大学
- 380 横浜市立大学
- 382 東京理科大学
- 389 長崎大学
- 396 大阪府立大学

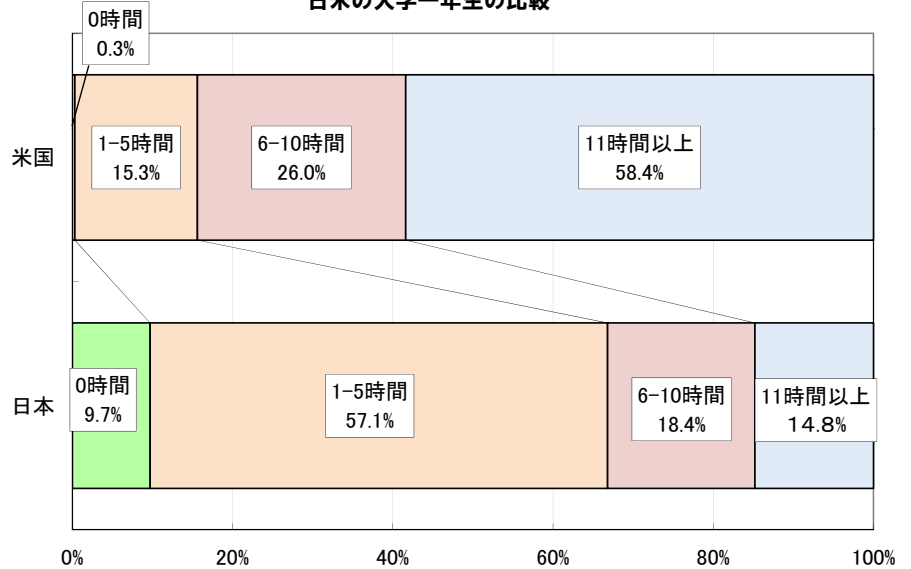
学生の学修時間の現状

我が国の学生の学修時間(授業、授業関連の学修、卒論)はその約半日の一週4.6時間とのデータもある。
これは例えばアメリカの大学生と比較しても少ない。

学生の活動時間の分布(計 8.2時間)



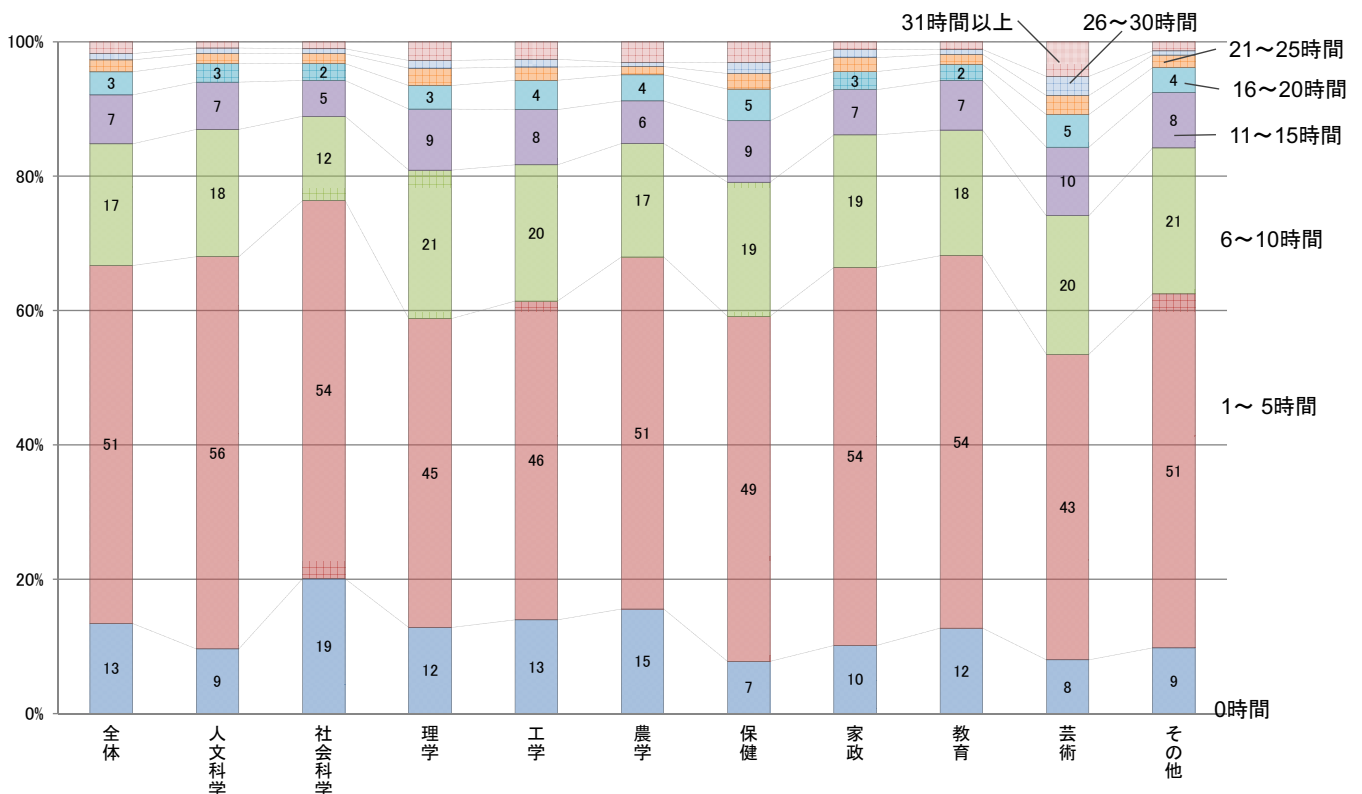
授業に関連する学修の時間(1週間あたり)
日米の大学一年生の比較



出典: 東京大学 大学経営政策研究センター(CRUMP) 『全国大学生調査』2007年、サンプル数44,905人 <http://ump.p.u-tokyo.ac.jp/crump/>
NSSE(The National Survey of Student Engagement)

1週間の授業に関する学修時間について(分野別)

○ 授業に関する学修時間は、
・理学、保健、芸術分野は、相対的に学修時間が多く、6時間以上の者は4割
・社会科学分野は、相対的に学修時間が少なく、0時間の者が約2割

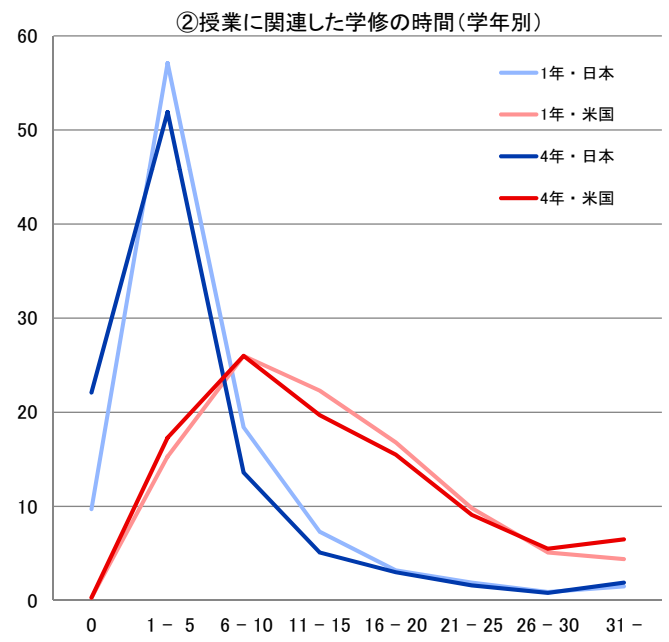
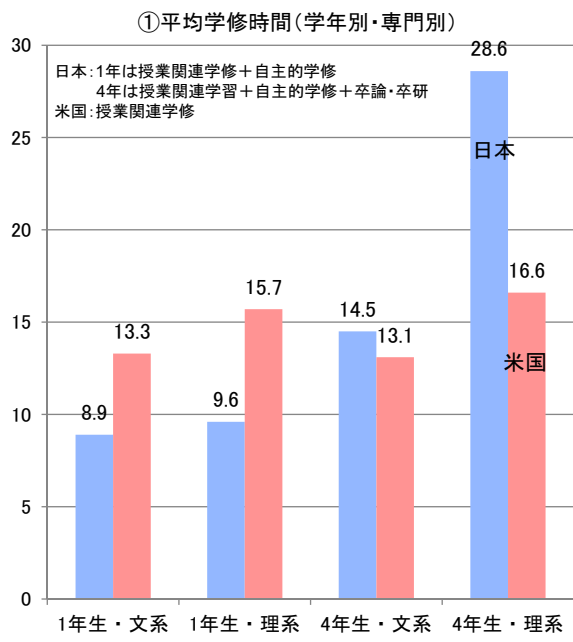


学修時間の日米比較

(「資料 学習時間の日米比較」谷村英洋、金子元久、IDE 現代の高等教育 No.515 2009年11月号を基に作成)

○ 日本の1年生の学修時間が相対的に短い。

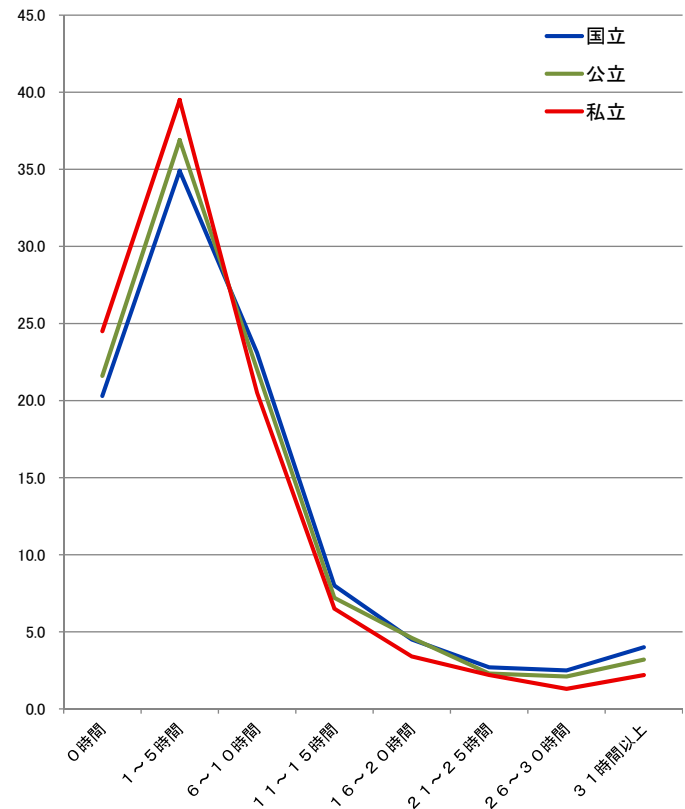
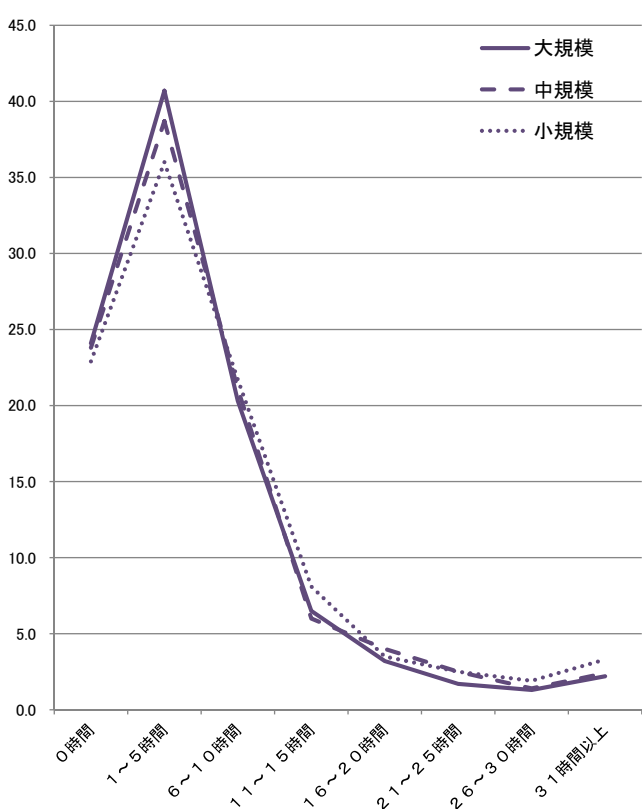
○ 授業に関連してなされる学修時間は、「0時間」の割合をみれば明らかのように、日本の学生の方が明らかに短い。



注) データは日本は「全国大学生調査」(東京大学 大学経営・研究センター)、米国はNational Survey of Student Engagement
①は、米国に関しては「Arts and Humanities」「Social Sciences」「Business」を文系に、「Physical Science」「Engineering」「Biological Sciences」を理系に分類した。平均値は、「0時間」を0、「1-5時間」を3、「6-10時間」を8、以下13、18、23、28、33として計算した。②は①の「文系」「理系」以外を含む全分野の学生が対象。

授業の予習・復習時間(規模別・設置者別)

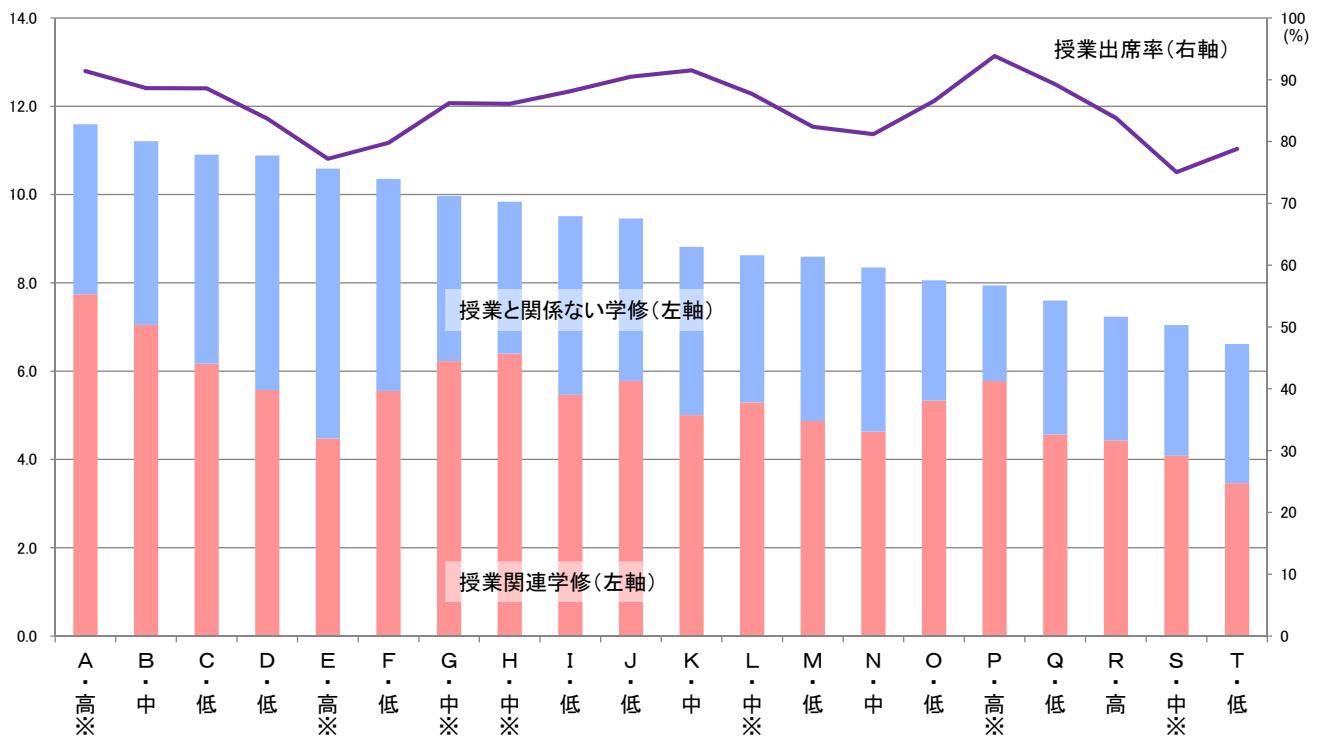
○ 授業の予習・復習時間は、規模や設置者による差はほとんどないが、小規模、国立で学修時間が多い。



授業外学修時間と授業出席率（大学別平均値）

（IDE現代の高等教育 No.515 2009年11月号「学習行動と大学の個性」両角亜希子 図表3を基に作成）

「偏差値ランクや設置者による違いをみれば、これらの大学特性と授業外学修時間はあまり関係ないことがわかる。」



(注)人文社会分野の1年生から3年生までの合計サンプルが180人以上で、1学年のサンプルが50人以上の20大学を取り上げている。
高中低は偏差値ランクを(高:55以上, 中:45~55, 低:45未満), ※は国公立大学であることを示している。

教員の職務活動時間の割合

教員の勤務時間における教育に関する時間の割合は増加。2002年と2008年の比較で、教育時間の割合の増加が5ポイント以上になっている。

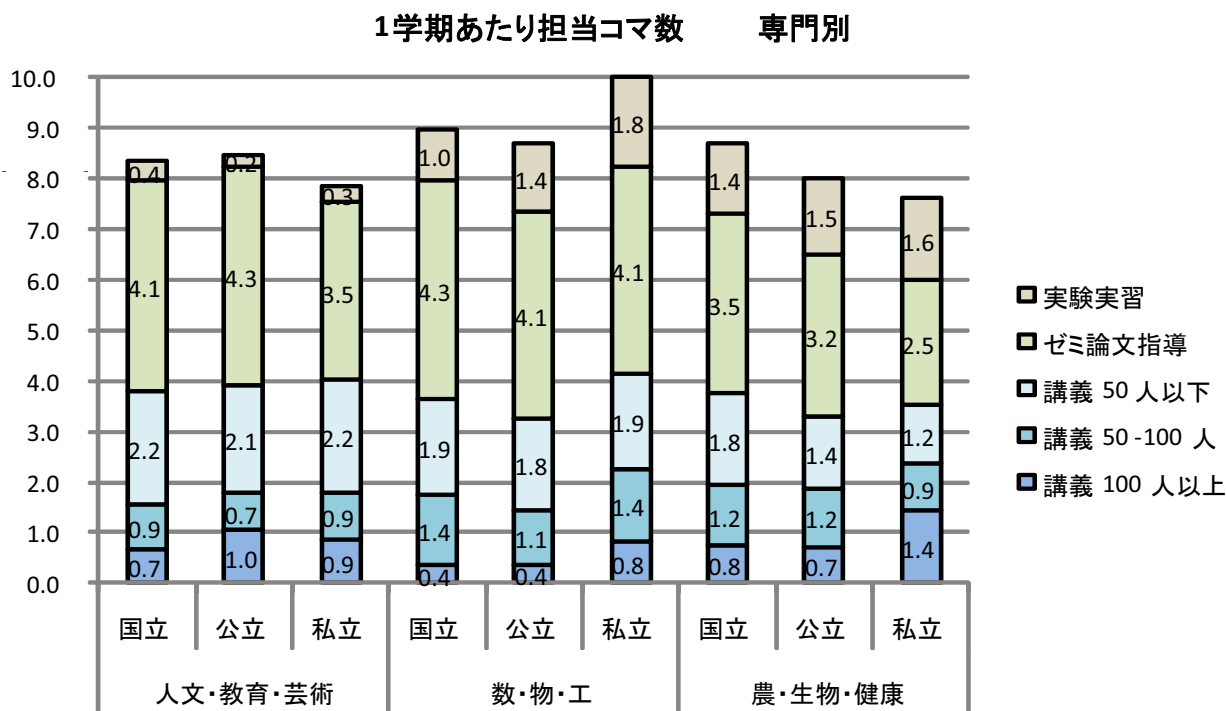
職務活動時間	全大学		国立大学		公立大学		私立大学	
	2002	2008	2002	2008	2002	2008	2002	2008
研究	47.5%	36.1%	50.9%	40.1%	48.3%	36.9%	44.5%	33.2%
教育	23.0%	28.5%	20.2%	25.0%	21.8%	23.9%	25.4%	31.6%
社会サービス	10.5%	15.6%	10.5%	15.2%	11.4%	20.4%	10.4%	15.3%
研究関連	3.5%	6.4%	3.9%	7.2%	3.5%	7.8%	3.2%	5.6%
教育関連	2.8%	4.7%	2.8%	4.4%	3.2%	5.9%	2.7%	4.7%
その他	4.2%	4.6%	3.8%	3.6%	4.8%	6.7%	4.5%	4.9%
その他	19.0%	19.7%	18.4%	19.7%	18.6%	18.8%	19.6%	19.9%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

注:大学の学部(大学院も含む)。2008年の値は母集団の学問分野別と国・公・私立大学別のバランスを考慮し、科学技術政策研究所が計算したもの

出典:文部科学省「大学等におけるフルタイム換算データに関する調査」

教員の担当授業コマ数の状況

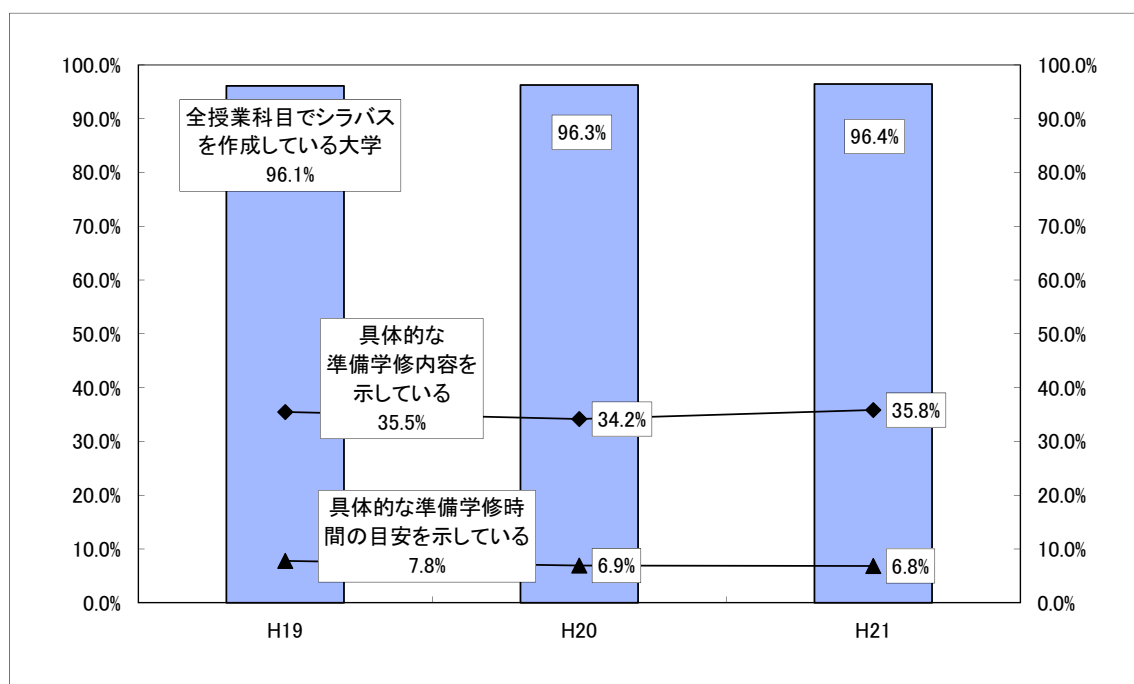
我が国の大学の教員の一学期あたりの担当授業数は8コマ程度と多い



出典：東京大学 大学経営・政策研究センター(CRUMP)「全国大学教員調査」(2010)

授業計画（シラバス）の作成について

授業計画(シラバス)を作成している大学は平成21年度で96.4%まで進んでいるが、そのうち「具体的な準備学修内容を示している」大学は35.8%、「具体的な標準学修時間の目安を示している」のは6.8%にとどまっている。



出典：文部科学省「大学における教育内容等の改革状況について」